

2021年11月22日

お取引先各位、

昨今、中国ウイグル自治区での人権侵害や違反の疑いは、メディアの報道や政府の懸念や行動の高まりとともに、世界中で広く話題とされています。

RECグループ(以下 REC)は、国際的に宣言された人権を保護し、すべてのお取引において誠実に対応することを約束します。

正しく経営を行うことへの確固たるコミットメントの声明として、RECのすべての従業員、役員、および取締役は、REC行動規範のすべての側面を遵守する必要があります。RECは、適用されるすべての法律および規制を遵守し、その事業またはサプライチェーンのいかなる部分においても、強制労働、奴隷労働、児童労働、性的人身売買、職場での虐待、または人身売買がないことを保証することを約束します。RECは、その業務、サプライチェーン、製品に関連する人権侵害への加担を避けるために、システムとプロセスを改善しそれを維持することに取り組んでいます。この取り組みについての詳細は www.recgroup.com/en/reliability-european-brand をご覧ください(英語サイト)。

REC行動規範に沿って、RECはしっかりとしたサプライヤー認定プロセスを実施し、その要件への準拠を確認するために定期的に監査を行っています。RECは現在ウイグル自治区に直接のサプライヤーを持っておらず、RECは、供給するモジュールの部品のいずれも、奴隷労働、強制労働、または刑事制裁下での契約労働によって製造されたものではないと考えています。

RECは、本件において、システムとプロセスを維持および改善し、業務、サプライチェーン、および製品に関連する人権侵害への加担を避けるための措置とイニシアチブについて最新情報を提供します。

REC サプライヤー監査プロセス

RECの高品質の製品と規制遵守を維持する能力は、サプライヤー自身の品質関連の活動によります。RECはサプライヤーが製品のために一貫して高品質の部品、材料、原料、または成分を提供していることを保証するために、定期的なサプライヤー監査を実施しています。このような監査は、サプライヤーの製品品質またはプロセスの問題が発生する前に、それらを特定、対処、および防止することができます。RECのサプライヤーの現場での監査の一般的な頻度は、2年に1回ですが、状況によってはさらに焦点を当て、監査の頻度を増やす必要がある場合があります。このような現場での典型的な監査範囲は、品質管理システム、プロセス品質管理ゲート、サプライヤー管理計画、企業および社会的責任の方針、宣言などです。

REC製品のすべての原材料の元の調達場所を追跡

REC製品がいかなる種類の人権侵害によるものでないことを保証するために、RECモジュールの製造に使用されるシリコンを含む部品がウイグル自治区で製造されていないという宣言をサプライヤーから取得するイニシアチブを導入しました。同様に、RECはすべてのパネルの原材料を元の調達場所まで追跡できるプロセスをすでに確立しており、関連するすべての法律を確実に遵守し、奴隷労働、強制労働



SOLAR'S MOST TRUSTED

働、または刑事制裁下での契約労働によって製造されたアイテムが製品に含まれていないことを確認しています。

この取り組みを支援するために、REC はサプライチェーン監査で豊富な経験を持つ第三者機関の監査会社のサービスを採用しています。第 1 回目の監査結果は 2022 年の初めに報告が予定されています。

ご不明な点がございましたら、REC グループ日本オフィス(代表: 03-6302-0520)までご連絡ください。

REC グループ CEO

ヤン・エンノ・ビッカー